

「人種差別政党」が2019年統一地方選挙に進出！

差別のない社会をつくろう！

2019年3月16日(土) 午後2時～4時

生活クラブ会議室(さいたま市南区別所 5-1-11)

JR 埼京線「中浦和」下車3分

参加費:1000円(テキスト『社会運動 432号』代金をふくむ) 432号→
『社会運動 432号』をお持ちの方は500円

「慰安婦」問題の合意破棄や、徴用工に対する韓国最高裁判決、さらには韓国海軍レーダー照射などをめぐり日韓関係が急速に悪化しています。しかも対立は政治レベルにとどまりません。日本では在日コリアンに嫌がらせを繰り返している人種差別団体・日本第一党が統一地方選挙に立候補を予定。「ヘイトスピーチ抑止法や条例を作った人間を、必ず木の上からぶら下げる」と主張しています。

他方、韓国では親日派の朴元淳ソウル市長・市議会が日本製品の不買を検討。また、一般市民や生協関係者の間にも「平和少女像」の建設運動が広がっています。

日本におけるヘイトスピーチの実態や、韓国における3.1独立平和少女像の建設式典の報告を通して、今、日本と韓国で何が起きているのか。日韓関係を改善するため、私たちは何をすべきなのか、一緒に考えましょう。



出典: WoWiKorea (2017/1/12)→



↑出典: 小柳しげる氏ツイッター(2018/10/14)



■ 白井和宏さんプロフィール

1957年神奈川県横浜市生まれ。現在、市民セクター政策機構 専務理事。訳書に『遺伝子組み換え食品の真実』(白水社)、『緑の政治ガイドブック』(ちくま新書)、著書に『家族に伝える牛肉問題』(光文社)などがある。

<http://cpri.jp/> (市民セクター政策機構)

お問い合わせとお申し込みは NPO 法人大人の学校

電話/FAX 048-866-9466

メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp